番組のダビングについて

本機には複数のダビング方法があります。
ダビング元やダビング先など用途に応じたダビング方法を行ってください。
●デジタル放送をダビングした DVD を他の機器で再生する場合は、ダビングを開始する前に **69 ページ**をご覧ください。

どこからダビング？(ダビング元)	記録方式は？	どこへダビング？(ダビング先)	記録方式は？	可能なダビング方法は？	ダビング速度は？
HDD	–	BD-RE BD-R RAM -R -R DL -RW	記録方式にかかわらず (デジタル放送のダビングについて ➜ 下記)	おまかせダビング (➜59) 詳細ダビング (➜62) 再生中番組の保存 (➜66)	高速または1倍速 (➜69「高速でダビングできない場合」)
BD-RE BD-R	–	HDD	–	詳細ダビング (➜62)	1倍速
RAM -R -R DL -RW	VR 方式	HDD	–	詳細ダビング (➜62)	高速
	AVCREC 方式※				1倍速
	ビデオ方式 (ファイナライズ前)※	ダビングできません			
	ビデオ方式 (ファイナライズ後)※	HDD	–	詳細ダビング (➜64)	1倍速
SD (MPEG2)	–	HDD	–	詳細ダビング (➜65)	高速
		BD-RE BD-R	–	ダビングできません	
		RAM -R -R DL -RW	VR 方式	詳細ダビング (➜65)	高速
			ビデオ方式※ AVCREC 方式※	ダビングできません	

※ RAM にビデオ方式、-RW に AVCREC 方式はありません。
AVCHD 対応ビデオカメラで撮影したハイビジョン動画(AVCHD)を取り込むには(➜76)

デジタル放送のダビングについて

デジタル放送には、著作権を保護するためにコピー制御信号が加えられています。
本機ではそのような番組には、10 ～ 1 マークがついています。

10 ～ 1 マークの番組をディスクへダビングするには…

ブルーレイディスクの場合:
市販のディスクを
そのままお使いください。

DVDの場合:
パッケージに CPRM対応 の記載のあるディスクを準備してください。
(デジタル放送録画用と記載されている場合もあります)

CPRMとは?
デジタル放送の記録などに使われる著作権保護技術のことです。

10 ～ 1 マークの番組をディスクへダビングすると…

10 ～ 1 の数字はダビングできる残り回数を表しています。

1 の番組をダビングすると
HDDから消去されます。 (2009年4月現在)

番組をダビングする

おまかせダビング

音声ガイド対応

HDD ➡ BD-RE BD-R RAM -R -R DL -RW

HDD にある番組をディスクにダビングします。

準備
- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。（ビデオ１など）

- -R(V) -R(AVCREC) -R DL(V) -R DL(AVCREC) -RW(V) へダビングすると、自動的にファイナライズを行い、記録や編集はできなくなります。ファイナライズを行わずにダビングしたい場合、詳細ダビングを行ってください。(➡62)

DR モードの番組について
- ブルーレイディスクの場合、そのまま高速でダビングできます。
- DVD の場合、高速でダビングできません。あらかじめ「録画モード変換」(➡54)で DR モード以外にしておくと、高速でダビングできるようになります。

ダビングする画質について

HD 表示のある番組：
- 以下のディスクにハイビジョン画質でダビングできます。
  BD-RE BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC)
- 以下のディスクには標準画質でのダビングになります。
  RAM(VR) -R(VR) -R(V) -R DL(VR) -R DL(V) -RW

HD 表示のない番組：
- ディスクにかかわらず標準画質でのダビングになります。
  RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) にはダビングできません。

ダビングを中止するには

[戻る] を３秒以上押す
- ファイナライズ中は中止できません。

お知らせ
- ダビング中は録画や再生はできません。

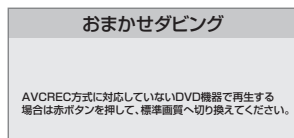
必要に応じて ご覧ください ➡ 68 ～ 69 ページ

1 ディスクを入れる

2 「おまかせダビング」を選び、[決定] を押す

例）RAM

ディスクの記録方式が確認できます。

RAM -R -R DL 新品や未フォーマットのみ画質の切り換えの確認画面が表示されます。

- ハイビジョン画質でダビングする場合：[決定] を押す
- 標準画質でダビングする場合：[赤] を押す

3 １番組のみダビングする場合： 番組を選び、[決定] を押す

複数の番組をダビングする場合：

1 番組を選び、[青] を押す

- ☑ が表示されます。操作を繰り返し、番組を選びます。
  もう一度 [青] を押すと解除されます。

2 [決定] を押す

- 挿入されているディスクにダビングできる番組のみ明るく表示します。

例）まとめ表示

ダビングする画質(➡60)

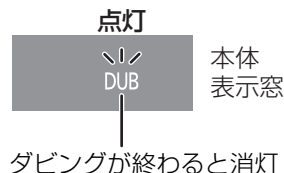
表示マーク(➡132)
- [10] ～ [1] ：DVD の場合、CPRM 対応ディスクを準備してください。
  -R(V) -R DL(V) -RW(V) にはダビングできません。
- HD ：DR、HG、HX、HE、HL モードで録画した番組

4 「ダビング開始」を選び、[決定] を押す

- 新品など未フォーマットのディスクにダビングする場合、自動的にフォーマットした後、ダビングを始めます。
  (➡60「未フォーマットのディスクの自動フォーマット」)

点灯

本体表示窓

ダビングが終わると消灯

番組をダビングする(つづき)

おまかせダビング(つづき)

ダビングする画質

挿入されたディスクの記録方式を自動的に判別し、画質を設定します。
-RW はハイビジョン画質を選択できません。(画質の表示もされません)

ブルーレイディスクは… ➡ 標準画質 ハイビジョン画質 どちらもダビングできます。
(画質は表示されません)

DVDが…
- VR方式/ビデオ方式 ➡ 標準画質
- AVCREC方式 ➡ ハイビジョン画質
- 未フォーマット ➡ 標準画質 ハイビジョン画質 選択できます。

画質を選択する
●未フォーマットの RAM -R -R DL

赤 または 緑 を押す　ハイビジョン画質 ⟷ 標準画質

未フォーマットのディスクの自動フォーマット(記録方式の設定)

未フォーマットのディスクは自動的にフォーマットします。
また DVD の場合、以下のように記録方式を設定します。

ダビングする画質	ダビングする番組とディスク		設定される記録方式
標準画質	●-R -R DL -RW にダビングするとき、ダビングするすべての番組に 10 ～ 1 が表示されていない	➡	ビデオ方式
	●ダビングする番組に 10 ～ 1 が表示されている番組を1つでも含んでいる	➡	VR 方式
ハイビジョン画質		➡	AVCREC 方式

ダビング時の動作

ダビングする番組		ダビング先ディスク	ダビング先ディスクの記録方式	ダビング時の動作 ダビング速度	ダビング時の動作 ダビング画質(録画モード)
HD 表示のある番組	DR モード	ブルーレイディスク	―	高速※2	ダビングする番組と同じ※2
		DVD	AVCREC	1 倍速	残量に合わせて HG、HX、HE、HL ※3
			VR、ビデオ※1	1 倍速	FR
	HG、HX、HE、HL モード	ブルーレイディスク	―	高速	ダビングする番組と同じ
		DVD	AVCREC	高速	ダビングする番組と同じ
			VR、ビデオ※1	1 倍速	FR
HD 表示のない番組	表示のある番組	ブルーレイディスク	―	1 倍速	FR
		DVD	AVCREC	ダビングできません	
			VR、ビデオ※1	高速※4	ダビングする番組と同じ
	表示のない番組	ブルーレイディスク	―	1 倍速	FR
		DVD	AVCREC	ダビングできません	
			VR	高速※4	ダビングする番組と同じ
			ビデオ※1	1 倍速	FR

※1 -R(V) -R DL(V) -RW(V) HDD に取り込んだハイビジョン動画(AVCHD)やコピー制御信号が加えられていない(10 ～ 1 表示のない)番組のみダビングできます。
※2 ディスクの容量を超えてダビングする場合や、HG、HX、HE、HL モードの番組とまとめてダビングし残量が足りない場合は、残量に合わせて「HG」「HX」「HE」「HL」モードの中から 1 つを選び、1 倍速でダビングします。
※3 HG、HX、HE、HL モードの番組とまとめてダビングする場合、残量に合わせて「HG」「HX」「HE」「HL」モードの中から 1 つを選び、ダビングします。
※4 HD 表示のある番組とまとめてダビングする場合や、-R(V) -R DL(V) -RW(V) に 表示のない番組とまとめてダビングすると、1倍速(FR モード)になります。

●RAM(VR) -R(VR) -R(V) -R DL(VR) -R DL(V) -RW に容量を超えてダビングする場合、1倍速(FRモード)になります。

FR モードでのダビング
ディスクの容量を使い切るように「XP」～「EP」の中から自動的に最適な画質でダビングします。ダビングしたディスクは残量がなくなる場合があります。

●-RW(VR) ファイナライズ後のディスクでも、自動的に「ファイナライズ解除」(➜91)を行ってダビングします。

ダビングの便利な機能

まとめ 番組のダビング

おまかせダビング

おまかせダビング画面上で

1 [▲][▼]で まとめ 番組を選び、決定を押す

2 [▲][▼]で「まとめ番組をすべてダビングする」(→59 手順 4 へ)**または「番組を選んでダビングする」**(→59 手順 3 へ)**を選び、決定を押す**

● まとめ 番組とそれ以外の番組とは複数選択できません。

番組の内容や並び替えなど

おまかせダビング

詳細ダビング

おまかせダビング画面上または詳細ダビングのリスト作成画面上で

1 [▲][▼]で番組を選び、サブメニュー S を押す

2 [▲][▼]で項目を選び、決定を押す(→ 下記へ)

項目	説明
内容確認	●選んだ番組の番組名、録画日、チャンネルなどを表示します。（詳細ダビングの場合、番組に ☑ が付いているときはできません）
並び替え HDD ●全番組表示時のみ	●表示順を変更します。（番組に ☑ が付いているときはできません） ●おまかせダビングでは、画面を消すと取り消されます。 ●詳細ダビングでは、画面を消すか、リスト登録画面の「リスト作成」に戻ると取り消されます。
まとめ表示へ 全番組表示へ HDD	●まとめ表示と全番組表示を切り換えます。（番組に ☑ が付いているときはできません）
標準画質 おまかせダビング	●未フォーマットの RAM -R -R DL は、ダビングする画質を選択できます。 **[▲][▼]で「標準画質へ切換」を選び、[決定]を押す**
ハイビジョン画質 おまかせダビング	●未フォーマットの RAM -R -R DL は、ダビングする画質を選択できます。 **[▲][▼]で「ハイビジョン画質へ切換」を選び、[決定]を押す**

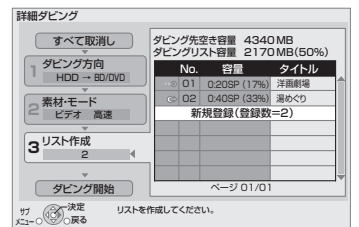
リスト登録時の便利機能

詳細ダビング

項目	説明
登録されたリストや設定を一度に取り消す すべて取消し	詳細ダビング画面上で ① **[▲][▼][◀][▶]で「すべて取消し」を選び、[決定]を押す** ② **[◀][▶]で「はい」を選び、[決定]を押す** ●設定やリストは以下の場合にも消去されることがあります。 ・ダビング元で番組や写真の記録、消去などをしたとき ・ディスクトレイを開ける、電源を切る、SDカードを取り出したとき
リスト項目の入れ替え	リスト登録画面上で ① **[▲][▼]で番組や写真を選び、[決定]を押す** ② **[▲][▼]([◀][▶])で新たに登録したい番組や写真を選び、[決定] を押す**

リスト登録画面上で

1 [▲][▼]で番組や写真を選び、サブメニュー S を押す

2 [▲][▼]で項目を選び、決定を押す(→ 下記へ)

項目	説明
リスト全消去	リストに登録されている番組や写真をすべて消去します。
追加	選んだ項目の上に新しい項目を追加します。 **[▲][▼]([◀][▶])で追加する番組や写真を選び、[決定]を押してください。**
消去	選んだ項目を消去します。
移動	選んだ項目を移動して、リストの順番を入れ替えます。 **[▲][▼]で移動先を選び、[決定]を押してください。** (「写真」ではできません)

番組をダビングする(つづき)

詳細ダビング

ダビング方向:

HDD ➡ BD-RE BD-R RAM -R -R DL -RW

BD-RE BD-R RAM -R(VR) -R(AVCREC) -R DL(VR) -R DL(AVCREC) -RW(VR) ➡ HDD

準備
- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(ビデオ1など)
- ダビング可能なディスクを入れる。
- ディスクにダビングするには、フォーマットをして記録方式を設定してください。(➜88)(デジタル放送を DVD にダビングする場合、VR 方式または AVCREC 方式にフォーマットしてください)

基本操作 ①選び ②決定する

1 停止中に、 **を押す**

2 「ダビングする」を選び、決定を押す

3 「詳細ダビング」を選び、決定を押す

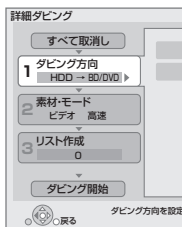
4 項目を選び、[▶]を押す(➜右記へ)

4 詳細設定

5 「ダビング開始」を選び、決定を押す

6 「はい」を選び、決定を押す

本体表示窓　点灯　DUB

ダビングが終わると消灯

前の画面に戻るには

戻る を押す

ダビング中にテレビの視聴やHDDの録画・再生をするには

(高速で、ファイナライズを含まないダビング時のみ)

決定 を押して確認画面を消したあと、視聴や録画・再生の操作をする

- [画面表示]を押すと、ダビングの進行状況が確認できます。

例)

チャンネルが表示されたら録画や再生ができます。

ダビングを実行中に中止するには

戻る を3秒以上押す

- ファイナライズ中は中止できません。
(➜67「ダビング実行中に、ダビングを中止するとどうなる?」)

何から何にダビング?

1 ダビング方向

ダビング素材の設定/録画モードの設定

2 素材・モード

- 録画モードについて(➜36)

ダビングする番組を選ぶ

3 リスト作成

ファイナライズ

4 詳細設定

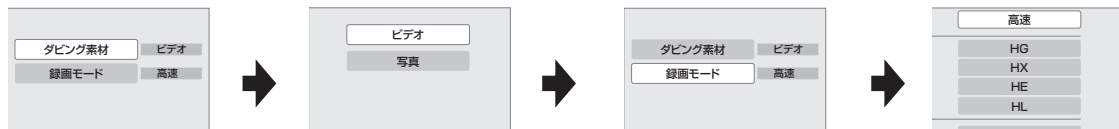
(-R(V) -R(AVCREC) -R DL(V) -R DL(AVCREC) -RW(V) へダビングするときのみ)

画面表示の例)ダビング元に「HDD」、ダビング先に「BD/DVD」を選んだとき

「ダビング元」を選び、決定を押す

ダビング元を選び、決定を押す

「ダビング先」を選び、決定を押す

ダビング先を選び、決定を押す

「ダビング素材」を選び、決定を押す

「ビデオ」を選び、決定を押す

「録画モード」を選び、決定を押す

録画するモードを選び、決定を押す

「高速」以外を選ぶと1倍速でのダビングになります。

●ディスクによって選べる録画モードは異なります。
(➜69「高速でダビングできない場合」)

表示マーク(➜132)

「新規登録」を選び、決定を押す

番組を選び、青を押す

●☑が表示されます。操作を繰り返し、番組を選びます。
●挿入されているディスクにダビングできる番組のみ明るく表示します。

選択を取り消すには
番組を選び、[青]を押す

すべてを選んだあと、決定を押す

ダビングの便利な機能(➜61)

●高速モードで BD-RE BD-R にダビングする場合、HD 表示のある番組のみ登録できます。
●高速モードで -R(V) -R DL(V) -RW(V) にダビングする場合、表示のある番組のみ登録できます。
● RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) にダビングする場合、HD 表示のある番組のみ登録できます。

「ファイナライズ」を選び、決定を押す

「入」または「切」を選び、決定を押す

●「入」に設定すると、ダビング終了後、ファイナライズ(➜133)を行います。記録や編集をすることはできなくなります。

[◀]を押す
(➜62 手順4へ戻る)

ダビング

番組をダビングする(つづき)

お知らせ

●**ダビングリスト容量について**(ダビング先に記録される容量)
・1倍速の場合は、録画モードによって変化します。
・管理情報が含まれるなどの理由で、ダビングする番組の合計より少し大きくなります。
●当社製ブルーレイ/DVDビデオカメラで撮影した映像をHDDにダビングすると、撮影した日付単位で1番組になります。
●1 倍速でダビングを開始すると、約 2 分間ダビングの進行状況の画面が表示されます。

番組をダビングする(つづき)

ファイナライズ後のディスク(DVD ビデオ)をダビングする

ファイナライズ後のディスクを編集したい場合など、ディスクの内容をダビングすることができます。

ダビング方向: DVD-V (ファイナライズ後の -R(V) -R DL(V) -RW(V)、+R、+ R DL、+RW) ➡ HDD

トップメニュー画面の操作もそのまま記録されます。

ダビング中、不要な番組などはスキップ(➜46)で飛び越すことができます。

準備
- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(ビデオ1など)
- ディスクを入れる。

お知らせ
- **市販のDVDビデオのほとんどは録画禁止処理がされており、ダビングできません。**
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。
- ダビングを開始すると、約2分間ダビングの進行状況の画面が表示されます。

前の画面に戻るには

戻る を押す

ダビングを実行中に中止 / 終了するには

戻る を3秒以上押す

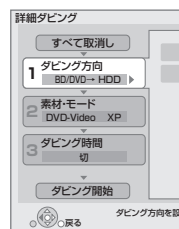
1 停止中に、スタート を押す

2 「ダビングする」を選び、決定 を押す

3 「詳細ダビング」を選び、決定 を押す

4 項目を選び、[▶]を押す

- 操作方法は「詳細ダビング」(➜62)をご覧ください。

1 ダビング方向 BD/DVD → HDD
2 素材・モード DVD-Video XP
3 ダビング時間 切

以下のように設定してください。
- **「ダビング方向」**:「ダビング元」➜「BD/DVD」
- **「素材・モード」**:「ダビング素材」➜「DVD-Video」
  :「録画モード」を選ぶ
  (「高速」「HG」「HX」「HE」「HL」「FR」は選べません)
- **「ダビング時間」**:ダビング時間を設定する(➜65)

5 「ダビング開始」を選び、決定 を押す

6 「はい」を選び、決定 を押す

終了するまでが1番組になります。
(8時間を超える場合は、8時間ごとに1番組になります)

- 最初に右記の画面がダビングされます。
- 番組の再生が終わったあとも、設定した時間までダビングを続けます。

7 ダビングしたい番組の再生を始める

トップメニューが表示された場合は

番組を選び、[決定]を押す

好みの番組を再生するには

① [録画一覧]を押す
② 番組を選び、[決定]を押す

ディスクの再生が始まらない場合は

① [▶ 再生]を押す
② (トップメニューが表示されたら)
番組を選び、[決定]を押す

ダビング時間の設定

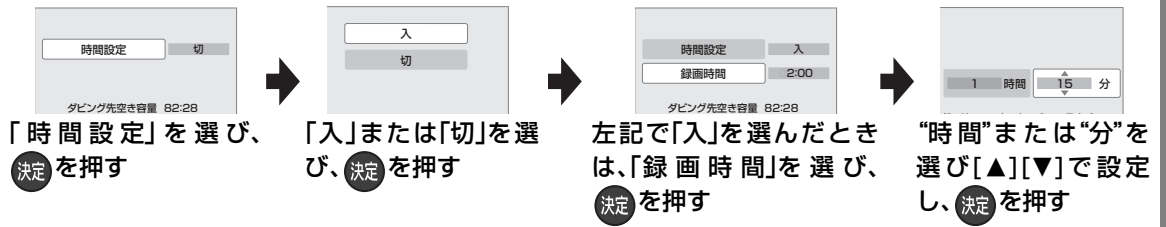
ダビング時間

(64 ページ手順4のあと)

「時間設定」を選び、決定を押す

「入」または「切」を選び、決定を押す

左記で「入」を選んだときは、「録画時間」を選び、決定を押す

"時間"または"分"を選び[▲][▼]で設定し、決定を押す

●再生を始めるまでの操作時間も含むため、ダビングしたい番組より数分長めに設定してください。

「時間設定」を「切」にしたときは
ダビング先の容量がなくなるまでダビングを続けます。

手順5で 音声ガイド対応

SDカードのMPEG2動画をダビングする

SDビデオカメラなどで撮影したMPEG2動画をダビングできます。

ダビング方向：SD (MPEG2) ➡ HDD RAM(VR) -R(VR) -R DL(VR) -RW(VR)

準備

●テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(ビデオ1など)
●DVDにダビングする場合、DVD を入れる。
●DVD にダビングするには、フォーマットをして記録方式を VR 方式にしてください。(➜88)

お知らせ

●ダビングすると、撮影した日付単位で1番組になります。
●SDカードにあるMPEG2動画をそのまま本機で再生することはできません。
●ダビング中は、録画や再生はできません。
●SDカードのMPEG2動画はBDには直接ダビングできません。いったん HDD にダビングしてから、BD にダビングしてください。

前の画面に戻るには

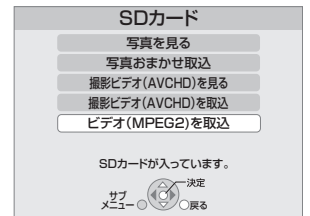
戻る を押す

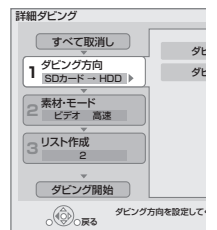
ダビングを実行中に中止するには

戻る を3秒以上押す

(➜67「ダビング実行中に、ダビングを中止するとどうなる？」)

1 停止中に、SD カードを入れる

2 「ビデオ(MPEG2)を取込」を選び、決定を押す

3 項目を選び、[▶]を押す

●操作方法は「詳細ダビング」(➜62)をご覧ください。

以下のように設定されているかご確認ください。
・**「ダビング方向」**：「ダビング元」➜「SDカード」
・**「素材・モード」**：「ダビング素材」➜「ビデオ」
・録画モードは自動的に「高速」になり、変更はできません。

●SDカード内にあるMPEG2動画は、自動的にダビングリストへ登録されます。

4 「ダビング開始」を選び、決定を押す

5 「はい」を選び、決定を押す

番組をダビングする(つづき)

再生中番組の保存

HDDに録画した番組を再生中に、その番組だけをディスクへダビングすることができます。
●再生位置にかかわらず、再生中の番組の先頭からダビングが開始されます。
ダビング方向: HDD ➡ BD-RE BD-R RAM -R -R DL -RW

準備
●テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(ビデオ１など)
●ダビング可能なディスクを入れる。
●フォーマットをして記録方式を設定してください。(➜88)(デジタル放送を DVD にダビングする場合、VR 方式または AVCREC 方式にフォーマットしてください)

●１倍速でダビングを開始すると、約２分間ダビングの進行状況の画面が表示されます。

ダビング中にテレビの視聴や HDDの録画･再生をするには(高速ダビング時のみ)

決定 を押して確認画面を消したあと、視聴や録画･再生の操作をする
●[**画面表示**]を押すと、ダビングの進行状況が確認できます。

ダビングを実行中に中止するには

戻る を３秒以上押す
(➜67「ダビング実行中に、ダビングを中止するとどうなる？」)

1 ダビングしたい番組を再生する

複数の映像や音声、字幕情報を含んでいる DR モードの番組を BD-RE BD-R 以外にダビングする場合、**再生設定**「信号切換」(➜50)でダビングする音声などを選んでからダビングしてください。

2 サブメニュー S を押す

●Wooo リンク(➜94)をお使いの場合は、「再生操作パネル」が表示されます。もう一度 [**サブ メニュー**] を押してください。

3 「再生中番組の 保存」を選び、決定 を押す

4 「保存開始」を選び、決定 を押す

再生中番組の保存時の動作について

ダビングする番組		ダビング先ディスク	ダビング先ディスクの記録方式	ダビング時の動作	
				ダビング速度	ダビング画質(録画モード)
DR モードの番組		ブルーレイディスク	—	高速※２	ダビングする番組と同じ※３
		DVD	AVCREC	１倍速	残量に合わせて HG、HX、HE、HL
			VR、ビデオ※１	１倍速	FR
HG、HX、HE、HL モードの番組		ブルーレイディスク	—	高速	ダビングする番組と同じ
		DVD	AVCREC	高速	ダビングする番組と同じ
			VR、ビデオ※１	１倍速	FR
XP、SP、LP、EP、FR モードの番組	「高速ダビング用録画」を「入」で録画	ブルーレイディスク	—	１倍速	再生中番組の録画モード※４
		DVD	AVCREC	ダビングできません	
			VR、ビデオ※１	高速※２	ダビングする番組と同じ※４
	「高速ダビング用録画」を「切」で録画	ブルーレイディスク	—	１倍速	再生中番組の録画モード※４
		DVD	AVCREC	ダビングできません	
			VR	高速※２	ダビングする番組と同じ※４
			ビデオ※１	１倍速	再生中番組の録画モード※４

※１ -R(V) -R DL(V) -RW(V) HDD に取り込んだハイビジョン動画(AVCHD)やコピー制御信号が加えられていない(録画一覧画面で 10 ～ 1 表示のない)番組のみダビングできます。
※２ ディスクに容量を超えてダビングする場合、１倍速になります。
※３ ディスクに容量を超えてダビングする場合、HG、HX、HE または HL モードになります。
※４ ディスクに容量を超えてダビングする場合、FR モードになります。

ダビングに関する質問

Q(質問)	A(回答)
ダビング実行中に、ダビングを中止するとどうなる?	例)番組A･B･Cの順にダビングして番組Cの途中で中止した場合 番組 A ダビング完了 / 番組 B ダビング完了 / 番組 C 中止 高速 番組A･Bのみダビングされます。番組 C はダビングされません。 1 倍速 番組A･Bと番組Cの途中までがダビングされます。 ただし ●HDDからディスクへのダビングで、番組Cがコピー制限のある番組 ･番組Cはダビング(移動)されず、HDDに残ります。 ●HDDから -R(V) -R DL(V) -RW(V) にダビング ･HDDに一時的に複製中: 番組A･B･Cはダビングされません。 ･DVD に高速ダビング中: 番組 C はダビングされません。 BD-R -R -R DL 番組 C の中止したところまでがディスクに書き込まれるため、番組 C がダビングされていない場合でもディスク残量は減少します。
複数の番組を組み合わせてダビングする場合、順番はどうなる?	おまかせダビング 画面の上から順にダビング (登録した順にダビングはされません) 詳細ダビング 「No.」の順にダビング ●お好みの順にダビングしたい場合は、「詳細ダビング」で 1 つずつ番組を登録してください。
複数の番組をダビングしたあと、再生するには?	**[録画一覧]** を押して番組を選んで再生してください。
市販の BDビデオからダビングできるか?	できません。
市販のDVDビデオからダビングできるか?	市販されているほとんどのDVD ビデオは、ダビング禁止処理がされています。その場合、ダビングできません。
ディスクに高速でダビングしたいときは?	●デジタル放送は、以下のようにダビングすると高速ダビングすることができます。 ･DR モードの番組: BD-RE BD-R にダビング ･HG、HX、HE、HL モードの番組 : BD-RE BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) にダビング ･XP、SP、LP、EP、FR モードの番組: RAM(VR) -R(VR) -R DL(VR) -RW(VR) にダビング ● -R(V) -R DL(V) -RW(V) アナログ放送は、**初期設定**「高速ダビング用録画」(➜103)を「入」にしてHDDに録画すると、ディスクに高速ダビングできます。

ダビング

ダビング速度について

本機では、ダビングする番組、ディスク、設定によって、高速でダビングできる場合と１倍速でのダビングになる場合があります。

	高速ダビング	１倍速ダビング
特徴	ダビングする番組の記録時間よりも短い時間で、画質（録画モード）を変えずにダビングします。	ダビングする番組の記録時間と同じ時間、またはそれ以上の時間をかけてダビングします。ダビング元より高画質な録画モードを選んでも、画質は向上しません。
「サムネイル変更」の保持	○	×
「チャプターマーク」の保持	○※１	○※１
ダビング中の録画・再生	○（HDD の番組のみ）※２	×

※１ チャプターマークの位置が多少ずれる場合があります。また、最大チャプターマーク数（ディスクあたり：約 999 個 ／ １番組あたり：-R(V) -R DL(V) -RW(V) 99 個、BD-RE BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) 100 個）を超えると、超えた分は保持されません。

※２ おまかせダビング中やファイナライズを含むダビング中、SDカードのMPEG2動画をダビング中、撮影ビデオ（AVCHD）の取込中はできません。
・追っかけ再生などはできません。
・写真や音楽の再生はできません。

高速でのダビング所要時間の目安（最高速時／JEITA測定基準によるダビング時間と倍速表示値を示す）

HDD			2X高速記録対応 BD-RE(片面2層)		2X高速記録対応 BD-RE(1層)		6X高速記録対応 BD-R(片面2層)		6X高速記録対応 BD-R(1層)	
録画モード	録画時間		所要時間	倍速	所要時間	倍速	所要時間	倍速	所要時間	倍速
DR※	1時間	▶	約15分	約4倍	約15分	約4倍	約5分20秒	約11倍	約5分20秒	約11倍
HG			約12分	約5倍	約12分	約5倍	約4分	約15倍	約4分	約15倍
HX			約7分30秒	約8倍	約7分30秒	約8倍	約2分43秒	約22倍	約2分43秒	約22倍
HE			約5分	約12倍	約5分	約12倍	約1分49秒	約33倍	約1分49秒	約33倍
HL			約3分45秒	約16倍	約3分45秒	約16倍	約1分24秒	約43倍	約1分24秒	約43倍

※ 地上デジタル（約17 Mbps）の場合

HDD			5X高速記録対応 DVD-RAM		16X高速記録対応 DVD-R		8X高速記録対応 DVD-R DL(片面2層)		6X高速記録対応 DVD-RW	
録画モード	録画時間		所要時間	倍速	所要時間	倍速	所要時間	倍速	所要時間	倍速
HG	1時間	▶	約14分	約4倍	約8分30秒	約7倍	約18分30秒	約3倍	—	—
HX			約10分	約6倍	約6分	約10倍	約12分	約5倍	—	—
HE			約6分40秒	約9倍	約3分20秒	約18倍	約8分35秒	約7倍	—	—
HL			約5分	約12倍	約2分20秒	約25倍	約6分30秒	約9倍	—	—
XP			約12分	約5倍	約6分	約10倍	約15分	約4倍	約15分	約4倍
SP			約6分	約10倍	約3分	約20倍	約7分30秒	約8倍	約7分30秒	約8倍
LP			約3分	約20倍	約1分30秒	約40倍	約3分45秒	約16倍	約3分45秒	約16倍
EP(6時間)			約2分	約30倍	約1分	約60倍	約2分30秒	約24倍	約2分30秒	約24倍
EP(8時間)			約1分30秒	約40倍	約45秒	約80倍	約1分53秒	約32倍	約1分53秒	約32倍

- HDDに録画した１時間番組を、表に記載の高速記録対応ディスクに高速ダビングした場合の最速値です。
  ディスクの書き込み位置や特性などの条件により時間や速度が変わります。
- ディスクの倍速表示にかかわらず、BD-R LTHは最大2X、DVD-Rは最大12X、DVD-R DLは最大4X、DVD-RWは最大4Xにしかなりません。
- HGモードでは、4.7 GBの RAM(AVCREC) -R(AVCREC) へ最大約42分までしか記録できません。上記は、比較のため算出したものです。
- ダビング中にHDDの録画や再生をすると、最高速度にならないことがあります。

高速でダビングできない場合	**以下の場合、1倍速でのダビングになります。** ●「DR」「HG」「HX」「HE」「HL」モード以外の番組を BD-RE BD-R にダビング時 ●DR モードの番組を DVD にダビング時 ● -R(V) -R DL(V) -RW(V) に以下のダビング時 ・**初期設定**「高速ダビング用録画」(➔103)を「切」にして、HDDに記録した番組を含むダビング ・HDD内の SDカードからダビングした MPEG2動画 ●詳細ダビングで「録画モード」を「高速」以外にする ● RAM(VR) -R(VR) -R(V) -R DL(VR) -R DL(V) -RW (AVCREC 方式以外のディスク)に以下の番組をダビング時 ・HG、HX、HE、HL モードの番組　・HDD に取り込んだハイビジョン動画(AVCHD) ● BD-RE BD-R RAM(AVCREC) -R(AVCREC) -R DL(AVCREC) から HDD にダビング時 ●ディスクに取り込んだハイビジョン動画(AVCHD)を HDD にダビング時
高速記録対応ディスクに高速ダビングする場合	動作音が気になるときは、**初期設定**「DVDの高速ダビング速度」(➔103)を「高速モード」または「静音モード」にしてください。ただし、ダビングにかかる所要時間は長くなります。
-R(V) -R DL(V) -RW(V) に1倍速でダビングする場合	1 倍速で番組を HDD に一時的に複製したあと、ディスクに高速でダビングします。ダビング後、一時的に複製した HDD の番組は消去されます。 以下の場合、ダビングできません。HDD の不要な番組を消去(➔55)してからダビングしてください。 ●HDDの残量が少ないとき(使用するディスクによっては、HDDの残量がSPモードで最大4時間必要な場合があります) ●HDD 内の番組数とダビングする番組数の合計が 499 を超えるとき

デジタル放送を記録したDVDを他の機器で再生するには?

著作権保護のため、デジタル放送を記録するには、記録するディスクや記録方式などに条件があります。
そのため、そのディスクもすべての機器で再生できるわけではありません。
お使いの機器が以下の①～③に対応しているかご確認ください。

再生機器

① 記録したディスクの再生に対応していますか?

に対応している必要があります。

② 記録したディスクの記録方式の再生に対応していますか?

それぞれのディスクの

VR方式　AVCREC方式 に対応している必要があります。
(-RW は除く)

③ CPRM(デジタル放送の記録などに使われる著作権保護技術)
に対応していますか?

CPRMに対応している必要があります。

例えば

デジタル放送を DVD-R に VR方式 で記録した場合

DVD-RのVR方式の再生に対応している必要があります。
- 機器によっては、DVD-Rの再生には対応していても VR方式の再生には対応していない場合があります。その場合は、再生できません。

- 再生する機器が対応しているかは、その機器の説明書をご覧ください。